

## 1. 趣旨・目的

本県の地球温暖化対策の目標を達成するためには、**全庁を挙げた取組が不可欠**であり、単に表面的な手法にとどまることなく、組織全体の構造と機能に目を向け、**政策構築に対する考え方とアプローチの方法を新たに見出す必要**がある。

そこで、庁内に**CGO（最高脱炭素責任者）を創設**することによって、**本県の政策を脱炭素化に向けて大胆にシフト**させ、環境と成長の好循環、ひいては人口減少対策につなげるものとする。

## 2. 主な役割

### （1）部局横断的な政策マネジメント

○ 庁内あらゆる部局の政策が脱炭素化につながるよう指示すること

（例）産業政策×脱炭素、住宅政策×脱炭素、交通政策×脱炭素 など

### （2）グリーン人材の確保・育成

○ 脱炭素分野の高度な知見を有する人材を活用すること （例）外部専門人材の招へい など

○ 脱炭素分野の知識等を有する職員を育成すること （例）研修やセミナーの受講 など



## 3. スケジュール

R5.4.1 八重樫副知事がCGO に就任

